

LARPI原価管理 説明会

材料費や人件費、外注費などの原価費用を計算・管理し、「不足や無駄がないか」など検討して、【コスト改善】を行うこと

- コストを把握し、ムダをなくして利益を確保する
- 黒字と赤字の境界である損益分岐点を把握できる
- グループ全体で同じ指標にて評価/管理できる



- ・【受注時～完了時】 粗利率の見える化
- ・上記に対する『評価・改善・対策』の実施

建設業の収益の源は現場です。現場こそ会社にとって最大の財産
なのです。

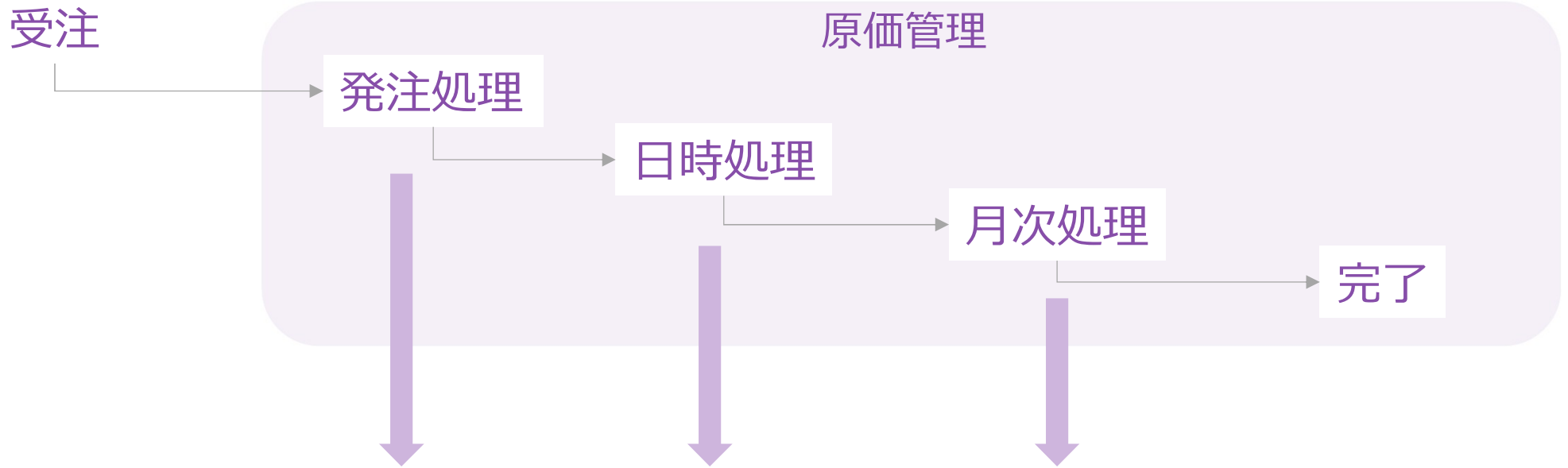


受注金額 : 2,000万円

実行予算 : 1,500万円 粗利 : 500万円

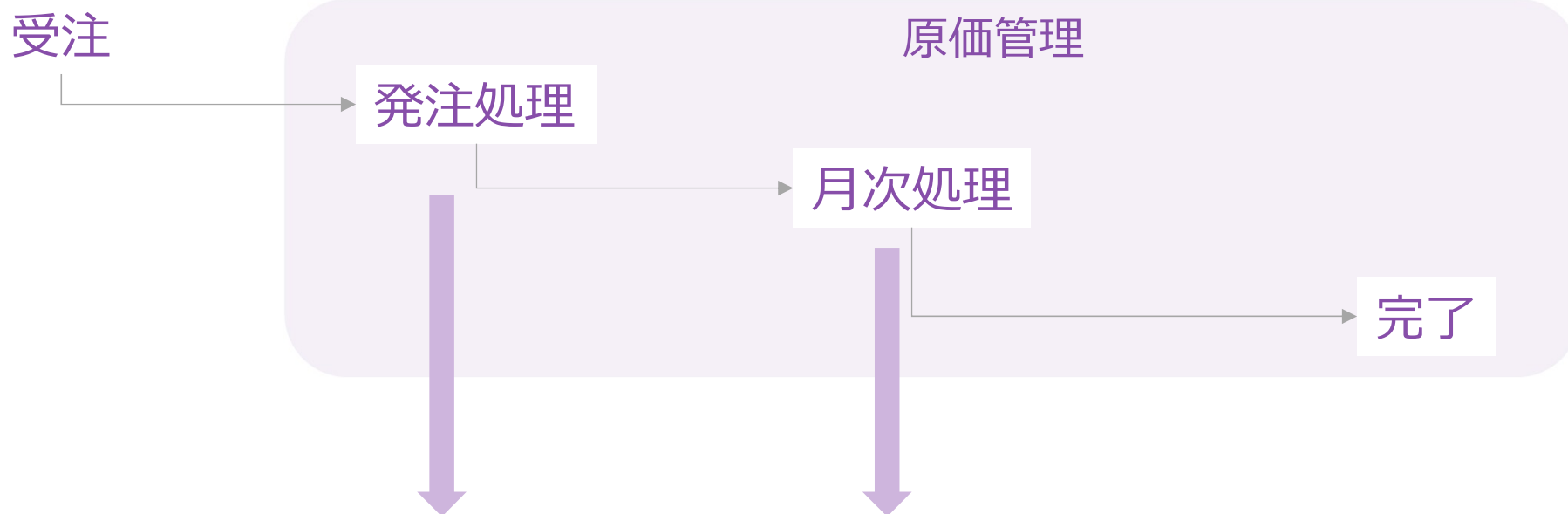
発注額 : 1,200万円 粗利 : 800万円 (※粗利500万円+利益改善300万円)

(※外注費600万円+資機材費500万円+経費100万円)



受注前	着工前	着工中		完了
現場情報	発注処理	原価管理 手配	請求処理	実績値
	注文書発行		検収処理	





	受注時	着工前	着工中		完了
			●月	●月	
受注金額	2,000万円	2,000万円	請求 1,200万円	請求 800万円	請求 2,000万円
実行予算	1,500万円	1,500万円	-	-	-
発注額	-	1,200万円	検収 700万円	検収 500万円	検収 1,200万円

① 受注時

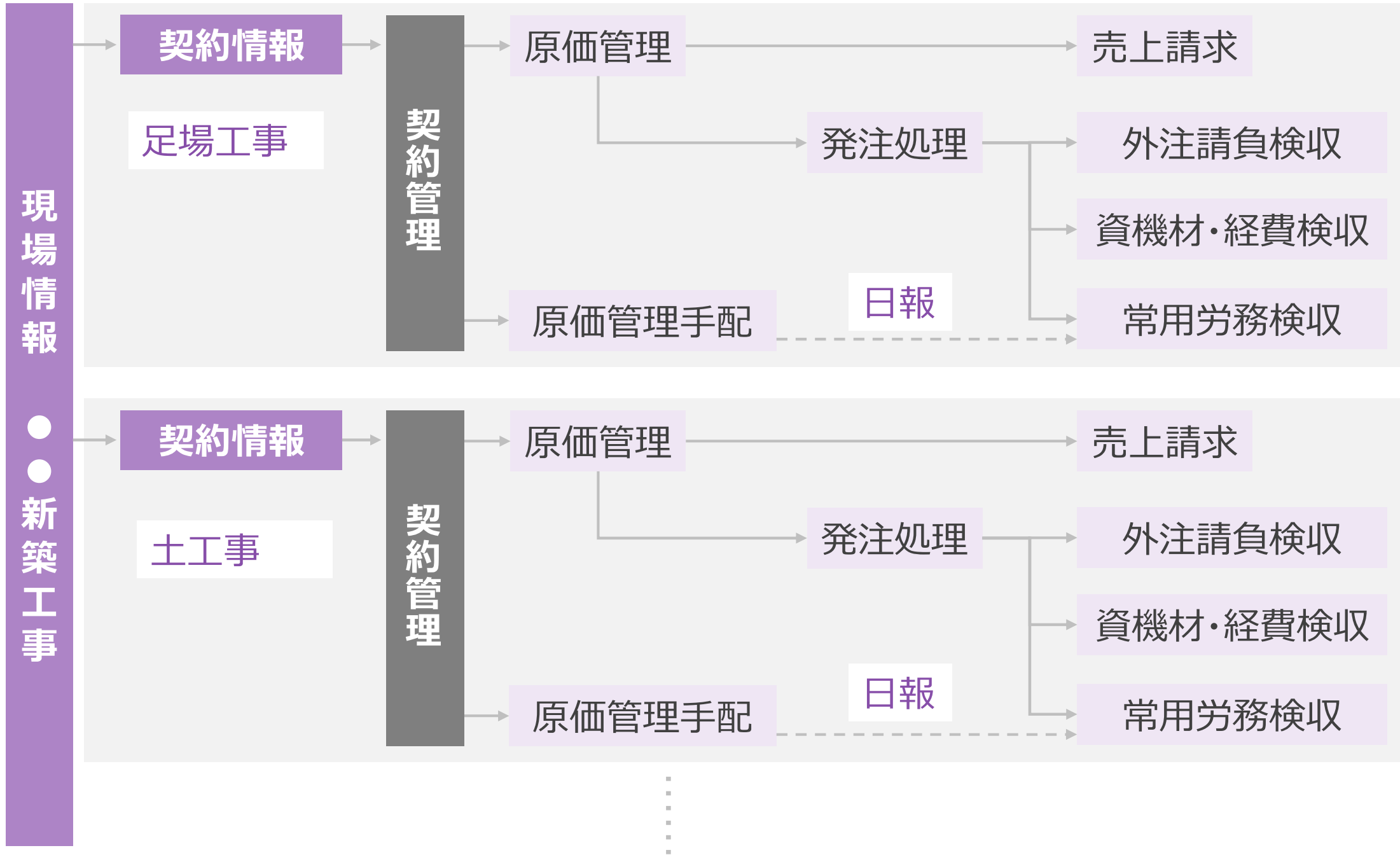
- 受注金額・利益計画・実行予算を明確にすることで、後の原価管理の基準となる
- 「利益は受注時に決まる」と意識を持つことが重要
- 速やかに顧客から注文書を回収する

② 発注時

- 見積書の実行予算に合わせて、最適な対象会社への発注計画を作成する
- 発注前に実行予算と照らし合わせて金額を精査する
- 発注会社に対し、注文書を発行する

③ 着工中

- 作業出来高に合わせて顧客請求額を決定し、発注会社へ同じ出来高を伝える
- 発注当初より発注費用が上がっていないか随時確認
- 「日報＝原価の源泉」として正確に記録し、適材配置を行う



現場情報

作業中

現場名	(仮称) 埼玉県 和寮新築工事
現場名(正式名称)	埼玉県 和(仮称) 寮新築工事
住所	〒336-0931 埼玉県 さいたま市緑区 4
プロジェクトコード	11124037
案件登録日	2023-11-15
担当者	高 太
営業担当者	高 太
施工担当者	高 太
見積書	(仮称) 埼玉 寮新築工事.xlsx

現場工期	2023-11-01 - 2024-03-20
工事終了日	

顧客情報

発注者	業株式会社
客先担当者名	将貴 (営業)
メールアドレス (客先担当者)	
電話番号 (客先担当者)	

契約情報

契約名	受注確率	施工工期	工種	乗込日	契約終了日	原価管理	
(仮称) 埼玉 和寮新築工事	A	2023-11-15 - 2024-02-15	解体足場	2023-11-15		原価管理	工事台帳 <input type="checkbox"/> 編集 <input type="checkbox"/> 施工体制 <input type="checkbox"/> 盲注注 終了にする 削除
追加工事	A	2024-01-10 - 2024-02-15	解体足場	2023-11-15		原価管理	工事台帳 <input type="checkbox"/> 編集 <input type="checkbox"/> 施工体制 <input type="checkbox"/> 盲注注 終了にする 削除
四角支柱	A	2024-01-10 - 2024-02-15	解体足場	2023-11-15		原価管理	工事台帳 <input type="checkbox"/> 編集 <input type="checkbox"/> 施工体制 <input type="checkbox"/> 盲注注 終了にする 削除

契約外

契約名	受注確率	施工工期	工種	乗込日	契約終了日	原価管理	
常用工事	A	2024-01-13 - 2024-02-15	解体足場	2024-01-13		原価管理	工事台帳 <input type="checkbox"/> 編集 <input type="checkbox"/> 施工体制 <input type="checkbox"/> 盲注注 終了にする 削除

原価管理

ホーム > (仮称) 埼玉県 和寮新築工事 > (仮称) 埼玉県 和寮新築工事

契約名: (仮称) 埼玉県 和寮新築工事 プロジェクトサブコード: -1 施工期間: 2023-11-15 - 2024-02-15
 現場名: (仮称) 埼玉県 和寮新築工事 受注形態: 材工外注

登録日2023年11月2日 17:45:46 / 更新日2023年12月5日 17:21:05

発注処理 外注請負検収 資機材・経費検収 常用労務検収 売上請求

登録 削除する行を選択する

予算			発注						
	受注額	実行予算	粗利率	実行予算	発注額合計	粗利	粗利率	粗利改善率	
契約時	8,800,000	7,500,000	14.8	契約時	7,500,000	7,500,000	1,200,000	13.8	-1.0
変更	8,700,000	7,500,000	13.8	変更	7,500,000	7,500,000	1,200,000	13.8	0.0

一括追加

設定一覧

新規

発注一覧

No.	枝番	発注形態	要素コード	要素名称	作業工程コード	作業工程名称	取引先コード	取引先名称	数量	単位	実行予算	発注額	差額	備考	注文書発行
1	3	外注費	003002	材工外注費	002002	直接仮設工事	4024	横川建設 株式会社	1	式	7,500,000	7,500,000	0		発行
合計											7,500,000	7,500,000	0		

+行を追加

予算
発注

外注費

検収
材料費
経費

労務費
外注費

請求

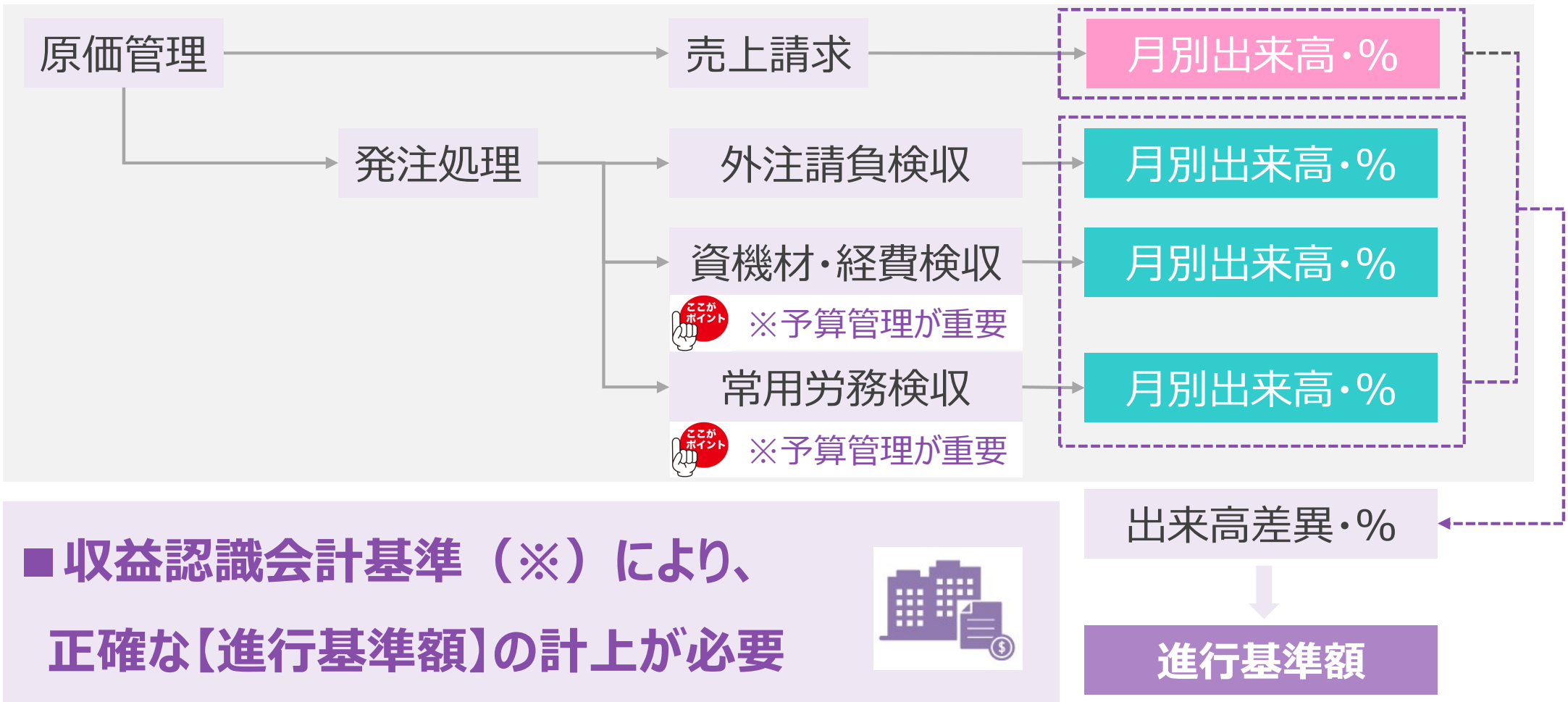
発注処理

外注請負検収

資機材・経費検収

外注常用検収

売上請求



■ 収益認識会計基準（※）により、
正確な【進行基準額】の計上が必要



※収益認識会計基準※

- 売上に関して「どのように認識し、財務諸表上にどのように反映するのか」を定める基準
- 顧客との取引において、売り手側が提供すべき義務を果たしたときに初めて収益を認識する
- 従来の「いくら稼いだか」から「将来どのくらい稼げるか」を重視する収益の考え方

進行基準額計上2

工事進捗度 40%	
●●●●年4月 出来高	
350万円	35%
320万円	40%
30万円	5%
1,000万円×5% 50万円	



売上(4月+進行基準額)
検収(4月)

350万円+50万円=400万円

320万円

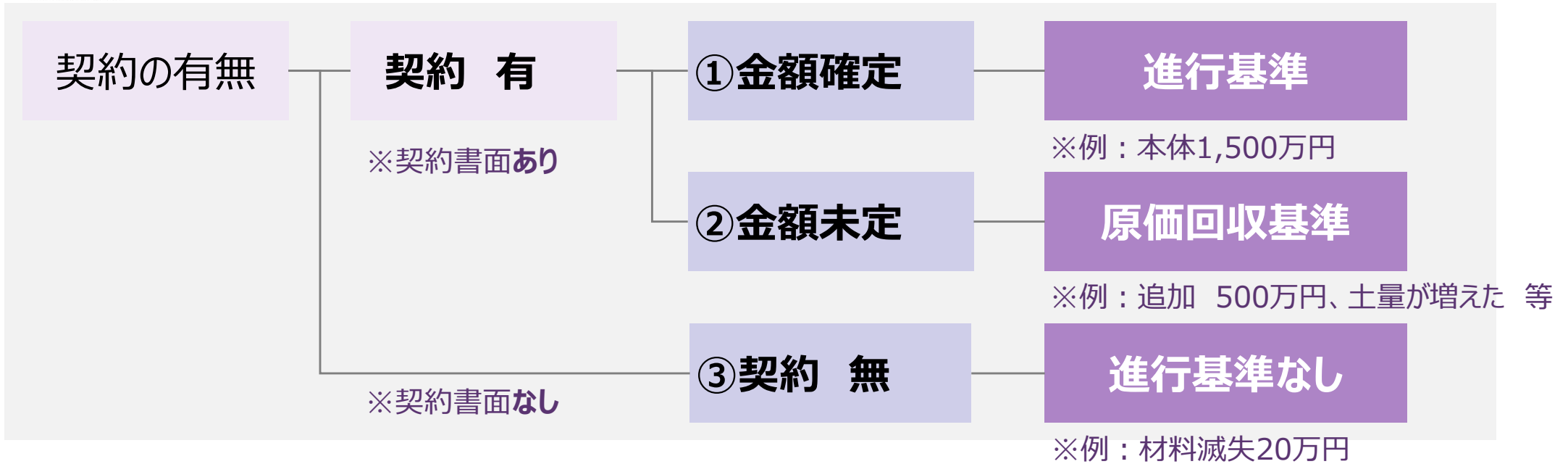
粗利率20%

[発注処理](#)
[外注請負検収](#)
[資機材・経費検収](#)
[常用労務検収](#)
[売上請求](#)

売上出来高情報	受注額	売上請求 累計額 出来高			③売上請求実績 +月を追加			
		売上請求	売上請求残額	出来高 (%)	2024年3月		2024年4月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
	10,000,000	3,500,000	6,500,000	35.0	3,500,000	35.0		0
					PDF出力	エクセル出力	PDF出力	エクセル出力

検収出来高情報	発注額	検収額 累計額 出来高			④検収実績			
		検収額	検収残額	出来高 (%)	2024年3月		2024年4月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
総合計	8,000,000	3,200,000	4,800,000	40.0	3,200,000	40.0	0	0.0
外注請負	8,000,000	3,200,000	4,800,000	40.0	3,200,000	40.0	0	0.0
資機材・経費	0	0	0		0	0	0	0
常用労務	0	0	0		0	0	0	0

進行基準額情報	進行基準額	2024年3月		2024年4月	
		金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
進行基準額		500,000	5.0	500,000	5.0
修正		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>



- ①契約 有 金額確定 ⇨ 注文書・発注依頼書 …本工事、追加工事
- ②契約 有 金額未確定 ⇨ 常用日報・発注依頼書 …常用工事、資材延長リース、追加工事
- ③契約 無 ⇨ …材料不能・修理・減失



■ 契約書面（注文書・常用日報・発注依頼書）がない場合は、
 全て【③契約 無】となる



顧客から注文書をもらえていないが、費用発生している場合、下記どちらかの方法にてサイン・返信をもらう

【書面】にて現地でサインしてもらう場合

作成日 年 月 日

発注依頼書

御中

※下記に日付記入・押印・サインをお願い致します。

押印ORサイン

会社名 株式会社エルライン
 支店名 関東支店
 住所 東京都品川区東品川2-1-11
 ハーバープレミアムビル5階
 担当者

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 下記の事項につきまして、手配及び施工管理の関係上、当書面に押印・サインをお願い致します。
 また、合わせて注文書の発行手続きをよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 現場概要
 - 現場名
 - 契約工事名
 - 施工内容
 - 添付書類
- 予定工期 ~
- 予定金額 (税別)
- その他

以上

【メール】にて顧客に返信してもらう場合

XX 建設株式会社 ●● 様

いつもお世話になっております。

この度は、●●● 新築工事を発注いただきまして、誠に有難うございます。

弊社社内における手配及び施工管理及び発注合意の手続きのため、
 ①下記文面をコピーいただき、②メール本文に貼付の上、
 ③本メールを引用返信にてご返信 をお願いいたします。

引用返信

注文書の発行も併せまして、何卒よろしくお願いいたします。

***** *****

弊社は貴社に対し、下記工事を発注いたします。

- 現場概要

現場名 ●●● 新築工事
 契約工事名 土工事(追加工事)
 施工内容 土工事追加分 (弊社送付の 202●年●月●日付見積書のとおりに)
- 工期

202●年●月●日～202●年●月●日
- 予定金額

●●●●万円 (税別)

***** *****

現LAPRI画面

	工事種別	処理	LAPRI 受注額	LAPRI 実行予算
①契約 有 金額確定	顧客との【請負金額】が確定	顧客へ【注文書】発行依頼する または【発注依頼書】依頼する	請負金額 入力	実行予算 入力
	顧客から【注文書】を受け取っている	—		
②契約 有 金額未確定	追加工事に対し、顧客との【請負金額】が未確定	顧客へ【注文書】発行依頼する または【発注依頼書】依頼する	請負金額 入力	実行予算 入力
	顧客から【常用工事】を指示されている	日報を顧客へ提出する	0円入力	0円入力
	資材の【延長リース】が発生している	原価発生時点で契約を分ける		
③契約 無	資材の【不能・修理・滅失】が発生している	顧客へ請求する	0円入力	0円入力

※契約登録より

受注額(円)	実行予算(円)
<input type="text" value="10,000,000"/>	<input type="text" value="8,000,000"/>
受注額(円)	実行予算(円)
<input type="text" value="10,000,000"/>	<input type="text" value="8,000,000"/>
受注額(円)	実行予算(円)
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>
受注額(円)	実行予算(円)
<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>



■「①金額確定」…顧客から注文書を確実に頂く

■「②金額未確定」…請負金額が確定した場合、「①金額確定」へ移す



	工事種別		進行基準額			収益計上
			自動数値	数値修正	0円に修正	
①契約 有 金額確定	本工事		●			進行基準
	追加工事		●			
②契約 有 金額未確定	常用工事	支払いのみ	●			原価回収 基準
	資材リース	請求のみ			●	
	追加工事	支払い+請求		▲	●	
③契約 無	資材不能	支払いのみ			●	進行基準なし
	資材修理 資材滅失	支払い+請求			●	

■ 月次請求と同時に進行基準額の確認・変更を行う



常用工事 ①支払いのみ **原価回収基準**

発注処理 外注請負検収 資機材・経費検収 常用労務検収 売上請求

売上出来高情報	受注額	①売上出来高			③売上請求実績 +月を追加			
		売上請求	売上請求残額	出来高 (%)	2024年2月		2024年3月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
	0	0	0	0	<input type="text"/>	0	<input type="text"/>	0
					PDF出力	エクセル出力	PDF出力	エクセル出力

検収出来高情報	発注額	②発注出来高			④検収実績			
		検収額	検収残額	出来高 (%)	2024年2月		2024年3月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
総合計	0	140,000	-140,000		140,000	0	0	0
外注請負	0	0	0		0	0	0	0
資機材・経費	0	0	0		0	0	0	0
常用労務	0	140,000	-140,000		140,000	0	0	0

進行基準額情報	2024年2月				2024年3月	
	金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
進行基準額	140,000	0	140,000	0		
修正	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	理由 <input type="text"/>			理由 <input type="text"/>		

常用工事 ③支払い+請求 **原価回収基準**

発注処理 外注請負検収 資機材・経費検収 常用労務検収 **売上請求**

売上出来高情報	受注額	①売上出来高			③売上請求実績 +月を追加			
		売上請求	売上請求残額	出来高 (%)	2024年2月		2024年3月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
	0	175,000	-175,000	0	175,000	0		0
					PDF出力	エクセル出力	PDF出力	エクセル出力

検収出来高情報	発注額	②発注出来高			④検収実績			
		検収額	検収残額	出来高 (%)	2024年2月		2024年3月	
					金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
総合計	0	140,000	-140,000		140,000	0	0	0
外注請負	0	0	0		0	0	0	0
資機材・経費	0	0	0		0	0	0	0
常用労務	0	140,000	-140,000		140,000	0	0	0

進行基準額情報	2024年2月				2024年3月	
	金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)	金額	出来高 (%)
進行基準額	-35,000	0	-35,000	0		
修正	0		0		理由	
	常用のため					

	事象	原因	対応策
自動計算 数値	数値が大幅にプラスになっている	①実行予算に対し、発注が少なく、発注された項目の進捗にて計上	発注処理を行い、正しい発注総額とする
		②売上請求忘れ	売上請求を確認し、請求する
		③原価のみ先行している	現場出来高を確認。先払いはNG
	数値が大幅にマイナスになっている	①原価支払い忘れ	原価と外注請求書を確認する
		②原価が他契約にて計上	原価の振分けを行う
		③発注処理忘れ	正しい発注処理を行う
【②金額未確定】での計上	原価回収基準の処理忘れ	原価回収基準に従い、処理を行う	
契約完了の計上	完了処理忘れ	完了処理を行う	
修正 数値	前月修正数値のまま	月次請求時の確認忘れ	月次請求時に確認し、修正する
	【②金額未確定】での判断ミス	【②金額未確定】での判断ミス	原価回収基準に従い、処理を行う



■ 月次請求作業完了後に担当者が各契約の数値を再確認



自動計算数値 数値が大幅にプラスになっている

請求・検収の集計

契約名	受注額	売上請求額	出来高 (%)	発注額	検収額	出来高 (%)	進行基準額	進行基準出来高 (%)
足場工事 ①発注処理少ない	16,850,000	3,370,000	20.0	2,840,000	2,414,000	85.0	10,952,500	65.0
サポート工 ②売上請求忘れ	3,300,000	1,320,000	40.0	2,000,000	2,000,000	100.0	1,980,000	60.0
追加工事 ③原価のみ先行	2,410,000	241,000	10.0	2,000,000	1,200,000	60.0	1,205,000	50.0
追加工事2	3,500,000	0	0.0	2,500,000	0	0.0	0	0.0
合計 (契約)	26,060,000	4,931,000	18.9	6,840,000	5,614,000	82.1	14,137,500	54.2
常用工事	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
資材リース費	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
合計 (契約+契約外)	26,060,000	4,931,000	18.9	6,840,000	5,614,000	82.1	14,137,500	54.2

自動計算数値 数値が大幅にマイナスになっている

請求・検収の集計

契約名	受注額	売上請求額	出来高 (%)	発注額	検収額	出来高 (%)	進行基準額	進行基準出来高 (%)
足場工事 ①支払い忘れ	16,850,000	10,110,000	60.0	15,000,000	3,750,000	25.0	-5,897,500	-35.0
サポート工事	3,300,000	3,300,000	100.0	1,840,000	3,215,800	174.8	0	0.0
追加工事 ②原価他契約にて計上	2,410,000	2,048,500	85.0	2,000,000	160,000	8.0	-1,855,700	-77.0
追加工事 ③発注処理忘れ	3,500,000	2,100,000	60.0	0	0	0.0	-2,100,000	-60.0
追加工事3 (金額未確定)	0	0	0.0	0	1,280,000	0.0	1,280,000	0.0
追加工事4	1,000,000	1,000,000	100.0	850,000	800,000	94.1	-58,824	-5.9
合計 (契約)	27,060,000	18,558,500	68.6	19,690,000	9,205,800	46.8	-8,632,024	-31.9
常用工事	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
資材リース費	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
合計 (契約+契約外)	27,060,000	18,558,500	68.6	19,690,000	9,205,800	46.8	-8,632,024	-31.9

現場管理 ⇒ 累計実績管理
 ※現時点での収支状況を確認することができる

進行基準額



● 進行基準額の修正を1回以上行った場合、**青字表記**となる

● 現時点の粗利を確認

現場名	担当者	受注額			発注額			⑦ (②-⑤)	⑧	粗利	
		受注金額	累計請求額 ▼	出来高 (%)	発注額	累計実績	出来高 (%)	出来高差異	進行基準額	粗利額	粗利率(%)
【11122004】 (仮称) J 〇地区再開発計画	田	125,152,000	123,652,000	98.8	100,393,864	101,112,699	100.7	22,539,301	1,500,000	24,039,301	19.2
【11123160】 〇ビル地下解体工事	田	108,000,000	108,207,000	100.2	103,278,274	102,123,406	98.9	6,083,594	-500,000	5,583,594	5.2
【11123146】 〇一丁目に伴う解体工事	橋太	112,104,000	94,563,606	84.4	97,264,690	59,187,453	60.9	35,376,153	-477,212	34,898,941	37.1
【11123140】 〇体操クラブ体育館移設工事	藤	96,657,000	92,539,250	95.7	88,767,200	89,817,342	101.2	2,721,908	216,075	2,937,984	3.2

	出来高	事象	対応策
売上請求	100%	①外注検収100%	契約完了とする
		②外注検収100%未満	検収確認し、完了であれば契約完了とする
		③原価0	原価の振分けを実施し、契約完了とする
外注検収	100%超え	①売上請求100%	契約完了とする
		②原価が掛かりすぎている	実行予算・発注額の変更 ※担当者にて変更NG
		③発注処理の不足	正しい発注処理の実施
		④契約工事の振分け不足	正しい契約工事の振分けの実施



■ 完了処理を行わないと進行基準額が計上されたままになるため、
適宜判断して処理する



売上請求 **100%** の場合

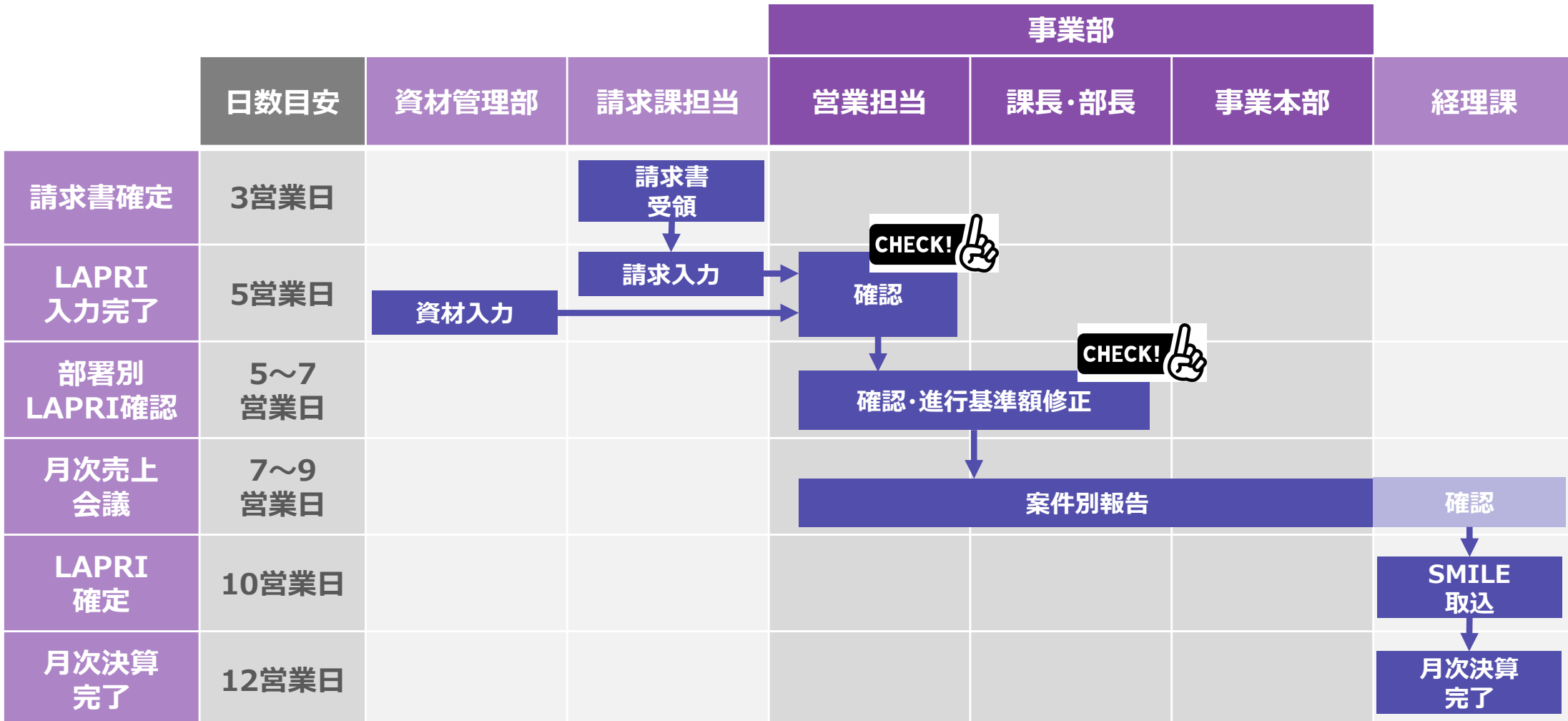
請求・検収の集計

契約名	受注額	売上請求額	出来高 (%)	発注額	検収額	出来高 (%)	進行基準額	進行基準出来高 (%)
足場 ①外注検収100%	16,850,000	16,850,000	100.0	14,000,000	14,000,000	100.0	①契約完了とする	0.0
サボ ②外注検収100%未満	3,300,000	3,300,000	100.0	2,000,000	1,935,000	96.8	②検収確認する	-3.2
追加 ③原価0	2,410,000	2,410,000	100.0	0	0	0.0	③原価振分けする	100.0
合計 (契約)	22,560,000	22,560,000	100.0	16,000,000	15,935,000	99.6		10.2
常用工事	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
資材リース費	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
合計 (契約+契約外)	22,560,000	22,560,000	100.0	16,000,000	15,935,000	99.6	2,304,400	10.2

外注請求 **100%超え**

請求・検収の集計

契約名	受注額	売上請求額	出来高 (%)	発注額	検収額	出来高 (%)	進行基準額	進行基準出来高 (%)
①売上請求100%	16,850,000	16,850,000	100.0	14,000,000	14,000,000	100.0	①契約完了とする	0.0
②原価が掛かりすぎ／④契約工事振分け不足		2,970,000	90.0	2,000,000	2,520,000	126.0	②予算の変更／④契約振分け	
③発注処理の不足	2,410,000	1,446,000	60.0	120,000	160,000	133.3	③正しい発注処理	40.0
追加工事2	3,500,000	700,000	20.0	0	0	0.0	-700,000	-20.0
合計 (契約)	26,060,000	21,266,000	81.6	16,120,000	16,680,000	103.5	594,000	2.3
常用工事	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
資材リース費	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
合計 (契約+契約外)	26,060,000	21,266,000	81.6	16,120,000	16,680,000	103.5	594,000	2.3



■ 営業担当・課長・部長にて、LAPRI確認・修正を実施したうえで、
案件別報告を行う



さいごに

以上となります。
おつかれさまでした。
